

平成29年度

福岡市美術館 活動の記録

Fukuoka Art Museum
Annual Report 2017

平成29年度

福岡市美術館 活動の記録

Fukuoka Art Museum
Annual Report 2017

凡例	3
美術館の主要事業	4
美術館日誌	4
福岡市美術館リニューアル事業	4
展示活動	5
リニューアル休館中の作品展示実績	5
教育普及活動	16
どこでも美術館	16
つきなみ講座	18
福岡ミュージアムウィーク2017	19
もうすぐ夏休み!こども美術館2017	20
福岡市美術館リニューアルプロジェクト 絵本作家・荒井良二さんと壁に絵を描こう	21
ファミリーDAY	21
第4回いきヨウヨウ講座	22
ボランティア活動	23
出版物	26
連携・協力事業	28
福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡市博物館連携企画	28
その他の連携企画	29
協力事業	31
調査・研究活動	32
紀要の発行	32
館外調査	32
収集活動	33
美術資料	33
図書・映像資料	34
美術資料の修復・貸出	35
修復	35
貸出	35
名簿	36

本冊子は福岡市美術館の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの活動の記録である。

本冊子の執筆者および教育普及事業の企画担当者は次のとおり。それぞれの肩書きについてはp.36の名簿を参照のこと。

岩永悦子、山口洋三、鬼本佳代子、後藤恒、正路佐知子、吉田暁子、崎田明香、渡抜由季、宮田太樹、中務美紀、上野真歩（以上、学芸課）、田中孝典（リニューアル事業課）、中原千代子（臨時的任用職員）

「収集活動」の「美術資料」の購入は平成29年度に本市が公益財団法人福岡市文化芸術振興財団などより購入したものである。データの寸法（法量）は、例えば平面作品の141.0×31.7は縦141.0、横31.7（イメージサイズ）で、立体作品の284×235×162は高さ284、幅235、奥行き162で、単位はセンチメートルである。また、所蔵品番号の番号記号の意味は下記の通りである。なお、欠番の8と10は、加藤資料（8）および奥村資料（10）であったが、福岡市博物館の開館に伴い、平成3年3月31日に移管した。

1	郷土作家 ^(注1)	A	油彩画等 ^(注2)	作品番号
2	日本作家	B	日本画等 ^(注3)	
3	海外作家	C	水彩画等 ^(注4)	
4	黒田資料	D	素描	
5	東光院仏教美術資料	E	版画	
6	松永コレクション	F	写真	
7	太田コレクション	G	彫刻等 ^(注5)	
9	石村コレクション	Ha~Hf	工芸 ^(注6)	
11	森山コレクション	I	書跡	
12	三宅コレクション	J	文書	
13	山崎朝雲資料	K	その他	
14	一般古美術資料	L	映像	
15	研究資料			
16	西本コレクション			
17	本多コレクション			
18	クスマコレクション			
19	藤森静雄コレクション			
20	森田コレクション			
21	川村コレクション			
22	栗田コレクション			
23	リーコレクション			
24	小西コレクション			
25	門田コレクション			

例) 1-A-452 → 郷土作家・油彩画・452番

注

- 九州および山口県、沖縄県の出身・在住作家。
- A（油彩画等）の分類には、大きさの形状から油彩画と同等と思われる作品も含む。すなわちアクリル絵具による絵画、複数の技法の併用による作品、レリーフ、コラージュ、布・紙・金属等の特殊な素材による作品も含む。立体の付属物があっても正面から鑑賞される壁面展示の作品、版画技法を用いても1点制作である作品、素描であってもその大きさや表現が油彩画に匹敵すると思われる作品もまたAに分類した。
- B（日本画等）の分類には、伝統的な素材・技法・形状による中国や朝鮮の絵画も含む。
- C（水彩等）の分類には、バステルなどの多色を基調とする作品も含む。
- G（彫刻等）の分類には、オブジェ、インスタレーションなどの立体作品も含む。
- H（工芸）は素材別に枝番号を付した。陶磁器はHa、漆工はHb、金工はHc、染織はHd、刀剣はHe、その他はHfとした。

美術館日誌

平成29年

4月27日(木)	美術資料収集審査(近現代美術)
4月28日(金)	美術資料収集審査(近現代美術)
5月13日(土)	福岡ミュージアムウィーク2017(5月21日まで)
6月 2日(金)	美術資料収集審査(古美術)
7月 8日(土)	もうすぐ夏休み!こども美術館2017
8月 9日(水)	平成29年度第1回福岡市美術館協議会
8月25日(金)	美術資料収集審査(古美術)
8月29日(火)	美術資料収集審査(古美術)
11月 3日(金・祝)	福岡市美術館リニューアルプロジェクト「絵本作家・荒井良二さんと壁に絵を描こう」
11月 4日(土)	ファミリーDAY

平成30年

3月10日(土)	いきヨウヨウ講座
----------	----------

福岡市美術館リニューアル事業

1 事業目的

福岡市美術館は昭和54年11月の開館から38年が経過し、施設・設備の老朽化、スペース不足、ユニバーサル化の遅れなど様々な問題を抱えている。本事業は、民間活力やノウハウを活用することで、大規模改修及びリニューアル後の維持管理・運営を効果的・効率的に実施するとともに、ソフト・ハードの両面においてさらなる魅力の向上を図ることを目的とする。

2 事業方式

事業方式：PFI(RO)方式

事業類型：サービス購入型、一部独立採算(レストラン等)

3 事業者の選定方式

総合評価一般競争入札方式

4 契約の相手方等

契約の相手方：福岡アートミュージアムパートナーズ株式会社

事業期間：平成28年2月23日から平成46年3月31日まで

5 事業範囲

設計・建設業務	実施設計、改修工事、工事監理など
開館準備業務	リニューアル広報、収蔵品等情報システム開発など
維持管理業務	建築物及び設備保守管理、清掃、警備など
運営業務	利用者対応、広報・集客、レストラン・カフェの運営など

6 事業スケジュール

平成27年	4月	入札公告
	10月	落札者の決定・公表
平成28年	2月	事業契約の締結
	9月	閉館
平成28年度～		
平成30年	9月末	設計・改修工事
平成31年	3月	リニューアルオープン

リニューアル休館中の作品展示実績

リニューアル休館中に作品保管を依頼している施設において、下記の通り展示公開を行った。また、北九州市立美術館と共に所蔵品巡回展「夢の美術館」展および近現代美術の主要な所蔵品で構成された「モダンアート再訪」展を下記の通り開催した。

・九州国立博物館

当館所蔵の古美術作品、近現代美術作品の一部を預託。平成29年度の展示実績は次の通り。

種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
陶磁	有田焼 古伊万里様式	色絵鶏親子置物	14-Ha-12	アジアの動物造形	平成29年4月4日～6月4日
陶磁	有田焼 柿右衛門様式	色絵鴛鴦形遊具	14-Ha-34		
陶磁		台付子持装飾壺 (重要美術品)	6-Ha-40		
陶磁		黒釉鳥形小壺	17-Ha-39		
陶磁		黒釉象形壺	17-Ha-42		
陶磁		黒釉蟻喰形壺	17-Ha-43		
陶磁		灰釉象形小壺	17-Ha-53		
陶磁		灰釉鳥形小壺	17-Ha-57		
陶磁		三彩駱駝	20-Ha-91		
陶磁		三彩鳳首瓶	6-Ha-128		
陶磁		三彩鎮墓獸	20-Ha-90		
陶磁		加彩十二生肖	20-Ha-93		
彫刻		弥勒菩薩半跏像 (重要文化財)	6-G-1	古代日本の金銅仏	平成29年4月4日～9月3日
彫刻		如来形立像	6-G-19	朝鮮半島の仏像	
彫刻		風神像	6-G-7	日本の仏像	
陶磁		唐物文琳茶入 銘「春駒」	6-Ha-53	座敷の美術 (陶磁)	平成29年4月11日～9月10日
陶磁		砧青磁無蕪花入	6-Ha-134		平成29年4月11日～平成30年3月31日
陶磁		飛青磁下蕪形花入	14-Ha-173		
陶磁	建窯	禾目天目茶碗	20-Ha-149		平成29年4月11日～9月11日
陶磁	龍泉窯	青磁刻花牡丹文三足香炉	20-Ha-175		平成29年4月11日～9月12日
絵画		絵因果経断簡	6-B-10	断簡	平成29年4月11日～5月21日
絵画		絵因果経断簡	6-B-11		
絵画		地獄草紙断簡・勘当の鬼 (重要文化財)	6-B-12		
絵画		病草紙・肥満の女 (重要文化財)	6-B-13		
陶磁		備前大平鉢	6-Ha-43	懷石の器	平成29年4月11日～7月2日
陶磁		粉吹片口平茶碗 銘「さがみ」	6-Ha-74		
陶磁		志野四方向付	6-Ha-108		
陶磁	尾形乾山	色絵菊図向付	6-Ha-109		
陶磁	上野焼 釜ノ口窯	上野割山椒形向付	6-Ha-110		
陶磁	唐津焼	絵唐津柿花形向付	14-Ha-107		
陶磁		唐物茶入 銘「博多文琳」	4-Ha-3	茶の湯を楽しむⅦ 名品にみる茶陶の歴史と 高取焼	平成29年5月16日～6月25日
陶磁	瀬戸焼	古瀬戸肩衝茶入 銘「夏山」	4-Ha-6		
書跡	小堀遠州	文琳記	4-I-6		
陶磁		黄瀬戸縁鉢	6-Ha-44		
陶磁		高麗雨漏茶碗	6-Ha-60		
陶磁		備前鶴首徳利	6-Ha-111		
その他	千宗旦	宗旦竹一重切花入 銘「普化」	6-Hf-91		
その他		白鑄籠花入	6-Hf-92		
陶磁	上野焼 釜ノ口窯	上野割山椒形向付	6-Ha-110		
陶磁	高取焼 内ヶ磯窯	掛分割高台沓茶碗	14-Ha-4		

種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
陶磁	高取焼 永満寺宅間窯	肩衝茶入	14-Ha-11	茶の湯を楽しむⅦ 名品にみる茶陶の歴史と 高取焼	平成29年5月16日～6月25日
陶磁		唐物大海茶入 銘「横雲」	4-Ha-7		
絵画	伝・土佐光信	芦屋釜下絵図巻	6-B-42		
陶磁		唐物肩衝茶入 銘「松永」	6-Ha-51		
陶磁	長次郎	黒楽茶碗 銘「次郎坊」	6-Ha-62		
陶磁		玳瑁蓋天目茶碗	6-Ha-73		
漆工		五種古棗	6-Hb-55		
その他	千少庵	茶杓 共筒	6-Hf-75		
その他	沢庵宗彭	茶杓 共筒	6-Hf-78		
その他	村田珠光	節なし茶杓	6-Hf-81		
陶磁	高取焼 内ヶ磯窯	耳付茶入 銘「霧島」	14-Ha-120		
陶磁	高取焼 大鋸谷窯 大休軒芳園作	荷葉蛙香合	14-Ha-121		
陶磁	高取焼 内ヶ磯窯	斑釉透文手付台鉢	14-Ha-138		
陶磁		唐物茶入 銘「瓢箪」	4-Ha-8	唐物 / 高麗茶碗	平成29年5月16日～7月17日
陶磁	耀州窯	青磁刻花牡丹文鉢	6-Ha-136	日宋貿易 (陶磁)	
絵画		焰摩天像 (重要文化財)	6-B-40	地獄	平成29年5月23日～7月2日
陶磁	耀州窯	青磁刻花牡丹文鉢	6-Ha-136	宋人と福岡平野	平成29年5月30日～7月9日
陶磁		砧青磁双鱼文鉢	6-Ha-133		
陶磁		建盞天目茶碗	6-Ha-69		
陶磁		五彩龍文甕	6-Ha-143		
陶磁		呉州赤絵玉取獅子鉢	6-Ha-144		
陶磁		五彩龍鳳凰文水注	7-Ha-45	明清の工芸 陶磁・染織・ 金工	
陶磁		五彩魚藻文壺 (重要文化財)	6-Ha-139		
絵画	宋紫山	阿蘭陀絵帖	4-B-105	江戸時代の中国趣味	平成29年6月27日～8月6日
刀剣		太刀 銘「一」 拵附 (重要文化財)	6-He-31	武器武具	平成29年6月27日～9月24日
絵画	子庭	石菖図	6-B-4	座敷の美術 (絵画) 3	平成29年7月4日～8月6日
絵画		竹取物語絵巻	4-B-92	描かれた名場面ー文学と 絵画	平成29年7月4日～7月30日
絵画		平家公達草紙	6-B-19		
絵画	伝・俵屋宗達絵、綾 小路俊良詞書	伊勢物語図色紙 六十七段 花の林	14-B-23		
書跡	空海	金剛般若経開題残巻 (重要文化財)	6-I-1	菅公の書の周辺	平成29年7月19日～9月10日
金工		王子形水瓶	6-Hc-6	青銅器のひろがり	平成29年7月19日～11月26日
金工		竊曲文簋	6-Hc-119		
金工		蓋鏡	6-Hc-148		
金工		青銅鍍金透彫帯金具	20-Hc-9		
金工		銀鍍金線刻双鳥文簪	20-Hc-10		
金工		青銅唐草文高足杯	20-Hc-12		
金工		雲気文獣環耳尊	6-Hc-122	鍍金銀温酒樽	
絵画		平等院扉絵残欠	6-B-41	阿弥陀	平成29年8月8日～9月3日
金工		平等院扉金具	6-Hc-11		
絵画	伝・周文、雪巢	山水図	7-B-118	座敷の美術 (絵画) 4	平成29年8月8日～9月10日
陶磁		白磁龍耳瓶	6-Ha-127	遣唐使の時代	平成29年9月13日～11月5日
金工		王子形水瓶	6-Hc-6		
金工		仙盞形水瓶	6-Hc-146		
金工		青銅柄香炉	20-Hc-11		
絵画	伝・胡直夫筆、偃谿 広聞賛	布袋図	6-B-3	座敷の美術 (絵画) 5	平成29年9月13日～10月22日
陶磁		唐物驢蹄口茶入	6-Ha-52	座敷の美術 (陶磁)	平成29年9月13日 ～平成30年3月31日
陶磁		建盞天目茶碗	6-Ha-69		

種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
陶磁		影青刻花文鉢	6-Ha-137	日宋貿易(陶磁)	平成29年9月13日～11月19日
陶磁		呉州赤絵兜鉢	6-Ha-145		
絵画	長谷川派	韃靼人狩猟図屏風	4-B-102	「新・桃山展」の仲間たち： 室町・安土桃山時代編part1	平成29年9月16日～10月29日
陶磁		黄瀬戸縁鉢	6-Ha-44		
絵画		泰西風俗図屏風（重要文化財）	4-B-98		平成29年9月16日～11月5日
絵画	伝・辺文進	百鳥図	4-B-196		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第1図 「柿本人麻呂」	14-B-26-1		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第2図 「紀貫之」	14-B-26-2		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第4図 「伊勢」	14-B-26-4		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第5図 「中納言家持」	14-B-26-5		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第6図 「山邊赤人」	14-B-26-6		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第7図 「在原業平朝臣」	14-B-26-7		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第12図 「小野小町」	14-B-26-8		
絵画	岩佐又兵衛	三十六歌仙絵 第19図 「斎宮女御」	14-B-26-9		
陶磁	壱岐唐神出土	壺形土器（重要文化財）	6-Ha-36	西の土器 東の土器	平成29年9月26日 ～平成30年3月31日
陶磁	唐津焼	絵唐津柿花形向付	14-Ha-107	高麗茶碗/九州陶磁③	平成29年10月3日～11月19日
染織		金襴軍袍	4-Hd-181	特別展「新・桃山展 一大航海時代の日本美術」	平成29年10月14日～11月26日
絵画	足利義持	布袋図（重要文化財）	6-B-20	座敷の美術(絵画)6	平成29年10月24日～12月3日
絵画	雪舟	寿老図(重要美術品)	4-B-5	雪舟の入明2	平成29年10月24日～12月3日
絵画	伝・狩野元信	豊干禅師・寒山拾得図	7-B-73	「新・桃山展」の仲間たち： 室町・安土桃山時代編part2	平成29年11月3日～12月23日
金工		線刻大日如来像経筒	6-Hc-19	経筒の世界	平成29年11月7日 ～平成30年1月28日
金工		経筒	6-Hc-20		
金工		五輪塔蓋経筒	6-Hc-21		
陶磁		三彩鳳首瓶	6-Ha-128	中国と日本の三彩	平成29年11月7日～平成30年3月31日
陶磁		三彩蓮葉雲雁文三足盤	20-Ha-89	シルクロードの歴史	平成29年11月9日 ～平成30年3月31日
陶磁		絞胎合子	20-Ha-120		
陶磁	景德鎮窯	青白磁獅子鈕蓋水注・承盤	20-Ha-126		
陶磁	景德鎮窯	青白磁輪花杯・托	20-Ha-128		
彫刻		ブッダ立像	22-G-4	インドの仏像	平成29年11月14日 ～平成30年1月28日
彫刻		ヴァジュラパー二頭部	22-G-11	ガンダーラの美術	
彫刻		梵天勧請	20-G-16		
彫刻		華鬘掛け	20-G-17		
彫刻		七仏坐像	20-G-18		
彫刻		弥勒菩薩坐像	6-G-22		平成29年11月14日 ～平成30年4月1日
染織		インド更紗 クリシュナ図	14-Hd-13	更紗	平成29年11月14日～12月23日
染織		インド印金更紗 クリシュナ図	14-Hd-14		
陶磁		砧青磁双魚文鉢	6-Ha-133	日宋貿易(陶磁)	平成29年11月20日 ～平成30年1月28日
陶磁	釜山窯	御本半使茶碗	7-Ha-38	高麗茶碗 / 九州陶磁④	平成29年11月21日 ～平成30年1月28日
陶磁		古雲鶴筒茶碗	6-Ha-63	唐物 / 高麗茶碗	
金工		青銅鍍金透彫帯金具	20-Hc-9	古墳時代の渡来技術	平成29年11月28日 ～平成30年3月25日

種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
陶磁		加彩盾持武人俑	6-Ha-163	よみの国の暮らし —副葬された模型と容器—	平成29年12月5日 ～平成30年3月25日
陶磁		加彩仕女俑	6-Ha-164		
陶磁		加彩十二生肖	20-Ha-93		
陶磁		三彩駱駝	20-Ha-91		
陶磁		台付子持装飾壺 (重要美術品)	6-Ha-40		
陶磁	古越州	青磁神亭壺	20-Ha-69		
陶磁		緑釉望楼	20-Ha-57		
陶磁		三彩鎮墓獸	20-Ha-90		
陶磁		緑釉楼閣	20-Ha-58		
陶磁		灰陶家屋	20-Ha-60		
絵画	祥啓	真山水図	6-B-27	将軍様の宝もの「唐物」1	平成29年12月5日 ～平成30年1月14日
彫刻		法隆寺百万塔	6-G-13	天平文化	平成29年12月19日 ～平成30年1月28日
絵画	狩野探幽	獺図	4-B-13	江戸時代の博物学	平成30年1月1日～2月4日
絵画	土佐光起	源氏物語図屏風	11-B-10	特別展示 徳川美術館 所蔵 国宝 初音の調度	平成30年1月1日～1月28日
刀剣	来国光	短刀	14-He-7	武器武具	平成30年1月1日～3月25日
書跡	月江正印	月江正印墨蹟 (七言絶句) (重要文化財)	6-I-5	松永コレクションの墨蹟	平成30年1月10日～3月4日
書跡	清拙正澄	清拙正澄墨蹟 (与元中別称偈) (重要文化財)	6-I-6		
絵画	伝・牧谿	韋駄天・猿猴図 (重要美術品)	6-B-9	将軍様の宝もの「唐物」2	平成30年1月16日～2月25日
陶磁		唐物大海茶入 銘「横雲」	4-Ha-7	唐物 / 高麗茶碗	平成30年1月30日～4月8日
陶磁	景德鎮窯	青白磁獅子鈕蓋水注・承盤	20-Ha-126	日宋貿易 (陶磁)	平成30年1月30日～4月1日
陶磁		青磁刻花牡丹文大平鉢	6-Ha-138		
絵画	伝・牧谿筆、樵隱悟逸賛	五祖荷鋤図 (重要文化財)	6-B-2	禅の書画	平成30年2月6日～3月4日
染織		繡仏裂	6-Hd-2	アジアの染織	平成30年2月20日～4月1日
染織		赤地蓮華文錦幡	6-Hd-3		
染織		人物鳥獸文綴織裂	6-Hd-151-1		
染織		人面文輪奈織角布	6-Hd-151-3		
染織		花卉文綴織裂	6-Hd-151-5		
染織		人物鳥獸文綴織裂	6-Hd-151-14		
染織		花卉文綴織裂	6-Hd-151-20		
染織		騎馬人物文綴織裂	6-Hd-151-25		
染織		赤地動物花卉文綴織角布	6-Hd-151-27		
絵画	青木夙夜	洞庭湖図	11-B-1	理想の風景を旅する： 江戸絵画の魅力	平成30年2月20日～3月18日
絵画	田能村竹田	青緑米法山水図巻	7-B-117		
絵画	田能村竹田	高士喫茶図 (重要美術品)	11-B-7		
絵画	帆足杏雨	耶馬溪図巻	11-B-17		
絵画	筆者不詳、清拙正澄賛	政黄牛図	6-B-6	禅の書画	平成30年3月6日～4月1日

・九州歴史資料館

当館所蔵の東光院仏教美術資料・近現代美術作品の一部を預託。平成29年度の展示実績は次の通り。

種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
彫刻		薬師如来立像(重要文化財)	5-G-1	堅粕薬師と東光院の 古仏たち	平成30年2月10日～4月11日
彫刻		薬師如来坐像(重要文化財)	5-G-2		
彫刻		阿弥陀如来立像(重要文化財)	5-G-3		
彫刻		日光菩薩立像(重要文化財)	5-G-4		
彫刻		十二神将立像 毘羯羅大将・子神(重要文化財)	5-G-7-1		
彫刻		十二神将立像 招杜羅大将・丑神(重要文化財)	5-G-7-2		
彫刻		十二神将立像 真達羅大将・寅神(重要文化財)	5-G-7-3		
彫刻		十二神将立像 摩虎羅大将・卯神(重要文化財)	5-G-7-4		
彫刻		十二神将立像 波夷羅大将・辰神(重要文化財)	5-G-7-5		
彫刻		十二神将立像 因達羅大将・巳神(重要文化財)	5-G-7-6		
彫刻		十二神将立像 珊底羅大将・午神(重要文化財)	5-G-7-7		
彫刻		十二神将立像 頰備羅大将・未神(重要文化財)	5-G-7-8		
彫刻	佐田亦四郎朝桜	十二神将立像 安底羅大将・申神	5-G-7-9		
彫刻	佐田亦四郎朝桜	十二神将立像 迷企羅大将・酉神	5-G-7-10		
彫刻		十二神将立像 伐折羅大将・戌神(重要文化財)	5-G-7-11		
彫刻	佐田亦四郎朝桜	十二神将立像 宮毘羅大将・亥神	5-G-7-12		
彫刻		十二神将立像 毘羯羅大将・子神(重要文化財)	5-G-8-1		
彫刻		十二神将立像 招杜羅大将・丑神(重要文化財)	5-G-8-2		
彫刻		十二神将立像 真達羅大将・寅神(重要文化財)	5-G-8-3		
彫刻		十二神将立像 摩虎羅大将・卯神(重要文化財)	5-G-8-4		
彫刻		十二神将立像 波夷羅大将・辰神(重要文化財)	5-G-8-5		
彫刻		十二神将立像 因達羅大将・巳神(重要文化財)	5-G-8-6		
彫刻		十二神将立像 珊底羅大将・午神(重要文化財)	5-G-8-7		
彫刻		十二神将立像 頰備羅大将・未神(重要文化財)	5-G-8-8		
彫刻		十二神将立像 安底羅大将・申神(重要文化財)	5-G-8-9		
彫刻		十二神将立像 迷企羅大将・酉神(重要文化財)	5-G-8-10		
彫刻		十二神将立像 伐折羅大将・戌神(重要文化財)	5-G-8-11		
彫刻		十二神将立像 宮毘羅大将・亥神(重要文化財)	5-G-8-12		
彫刻	宗栄	金剛力士立像(阿形)	5-G-11-1		
彫刻		金剛力士立像(吽形)	5-G-11-2		

・福岡市博物館

当館所蔵の黒田資料の一部を預託。平成29年度の展示実績は次の通り。

種別	作者名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
書蹟	林羅山	卮言抄	4-I-35	市美×市博 黒田資料 名品展Ⅰ「長政の読書」	平成29年4月18日～6月25日
書蹟		住吉物語	4-I-62		
書蹟	清広写	伊勢物語	4-I-61		
書蹟	細川藤孝	聞書	4-I-33		
書蹟	原書：牡丹花肖柏	春夢草	4-I-49		
書蹟		和漢朗詠集	4-I-27		
書蹟	観世暮閑	謡本(重要美術品)	4-I-34		
絵画		菊花図巻	4-B-95	市美×市博 黒田資料 名品展Ⅱ「黒田家の博物 学」	平成29年6月27日～8月27日
絵画	伝・黒田斉清	鷺鳥図	4-B-191		
絵画		草花図	4-B-97		
漆工		藤巴紋蒔絵板	4-Hb-32	市美×市博 黒田資料名 品展Ⅲ「黒田家の婚礼」	平成29年8月22日～10月22日
漆工		藤巴桐紋露置薄文蒔絵挾箱	4-Hb-35		
漆工		三葉葵紋蒔絵櫛	4-Hb-208	市美×市博 黒田資料 名品展Ⅳ「藩主夫人が愛 した文物」	平成29年8月29日～11月5日
書蹟	伝・藤原佐理	百八字形	4-I-26		
漆工		竹長春花文蒔絵筆笥(源氏 物語入)	4-Hb-25		
絵画		塩竈・松島図屏風	4-B-101		
書蹟	伝・九条良経	源氏物語系図(重要文化財)	4-I-1		
書蹟	真含院	百人一首抄	4-I-44		
絵画	円山応瑞	鶏に藤図	4-B-175		
金工		火縄銃(烏天狗図金象嵌)	4-Hc-186	市美×市博 黒田資料名 品展Ⅴ「黒田家と鉄砲」	平成29年11月7日 ～平成30年1月8日
金工		火縄銃(不動明王像金象嵌)	4-Hc-187		
絵画	中林竹溪画、藤堂 高猷賛	唐太宗観蝗図	4-B-27	市美×市博 黒田資料 名品展Ⅵ「黒田資料にみ る幕末維新」	平成30年1月10日～3月4日
絵画	天璋院	竹図	4-B-77		
漆工	本阿弥光山	名所図蒔絵印籠	4-Hb-202		
染織		菊紋大旗	4-Hd-190		
書蹟	細川藤孝	六家抄(重要美術品)	4-I-32	市美×市博 黒田資料名 品展Ⅶ「黒田如水の文芸」	平成30年3月6日～4月30日
書蹟	細川藤孝	新古今集聞書(重要美術品)	4-I-33		

・福岡アジア美術館

当館所蔵の近現代美術作品の一部を預託。平成29年度の展示実績は次の通り。

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
油彩等	ザオ・ウーキー	僕らはまだ二人だー10.3.74	3-A-39	アジアギャラリー	平成29年度通して展示
彫刻等	アニッシュ・カプーア	虚ろなる母	3-G-27	アニッシュ・カプーアとインドのカタチ ※《虚ろなる母》は、会期終了後もアジアギャラリーにて展示。	平成29年1月2日～5月9日
水彩等	アニッシュ・カプーア	無題	3-D-13		
水彩等	アニッシュ・カプーア	無題	3-D-14		
水彩等	アニッシュ・カプーア	無題	3-D-15		
水彩等	アニッシュ・カプーア	無題	3-D-16		
水彩等	アニッシュ・カプーア	無題	3-D-17		
水彩等	アニッシュ・カプーア	無題	3-D-18		
版画	アニッシュ・カプーア	無題	3-E-413		
版画	アニッシュ・カプーア	無題	3-E-414		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) アジヤンタ	1-E-172	異境にてー日本作家の見たアジア	平成30年1月11日～4月17日
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) アムリッサー	1-E-174		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ヴィクトリヤ メモリアル	1-E-175		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ウダイプールの城	1-E-176		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) エロラ、カイルサテンプル	1-E-177		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) 象	1-E-183		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) デリーのジュマ マシッド	1-E-187		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ベナレスのガット	1-E-189		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) マデュラの神殿	1-E-190		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) ウダイプールの島御殿	1-E-197		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) タジマハルの朝霧 第五	1-E-200		
版画	吉田 博	(印度と東南アジア編) タジマハルの夜 第六	1-E-201		
版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 昌慶宮	1-E-236		
版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 大同門	1-E-246		
版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 奉天市場	1-E-247		
版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 奉天大南門	1-E-248		
版画	吉田 博	(北朝鮮・韓国・旧満州編) 北陵	1-E-249		

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会期
版画	吉田 博	小姑山	1-E-255	異境にてー日本作家の見たアジア	平成30年1月11日～4月17日
版画	吉田 博	廬山	1-E-259		
版画	吉田 博	廣東公園	1-E-269		
版画	吉田 博	三虎島	1-E-272		
版画	吉田 博	淡水	1-E-274		
水彩等	石井 柏亭	杭州の或る茶館	7-C-2		
日本画等	甲斐 巳八郎	露路	1-B-111		
写真	長谷川 伝次郎	題不詳(タジマハールの正面)	2-F-5		
写真	長谷川 伝次郎	南インド シュチンドラム寺院 附近の民家	2-F-6		
写真	長谷川 伝次郎	ブッダガヤの大塔と池	2-F-7		
写真	長谷川 伝次郎	題不詳(タゴール翁の孫娘)	2-F-9		
写真	長谷川 伝次郎	デリーの大回教寺院	2-F-11		
写真	長谷川 伝次郎	アグラの朝 タジマハール付近	2-F-13		
写真	長谷川 伝次郎	ダール湖畔 小舟に坐る人	2-F-15		
写真	長谷川 伝次郎	カシミール高原の農家	2-F-16		
写真	長谷川 伝次郎	アハメダバッドの路傍に憩う女 たち	2-F-18		
写真	長谷川 伝次郎	カジュラホのジャイナ教寺院	2-F-20		
版画	小林 朝治	材木置き場 (『九州版画』19所収)	1-E-512		
版画	今 純三	肖像(『九州版画』20所収)	1-E-521		
版画	佐藤 米次郎	朝鮮の花売り (『九州版画』21所収)	1-E-530		
版画	武藤 完一	ハルビン風景 (『九州版画』21所収)	1-E-538		
版画	岡田 清一	洗濯に行く (『九州版画』22所収)	1-E-546		
版画	佐藤 米次郎	仁川風景 (『九州版画』23所収)	1-E-557		
版画	伊東 健乃典	瓦斯タンク (『九州版画』24所収)	1-E-567		
版画	宇治山 哲平	初冬(『九州版画』3所収)	1-E-719		
版画	小林 朝治	お相撲さん (『九州版画』5所収)	1-E-731		
版画	梅原 與惣次	玩具(『九州版画』7所収)	1-E-742		
版画	大西 峯男	赤い果 (『九州版画』9所収・表紙)	1-E-752		

・夢の美術館—めぐりあう名画たち—

西日本地域の2大美術館である北九州市立美術館と当館の改修工事の時期が重なったタイミングに、両館の代表的な近現代美術の所蔵作品69点(北九州30点、福岡39点)で構成した展覧会。

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	展覧会場	展覧会期
油彩等	黒田 清輝	婦人像	1-A-37	熊本県立美術館	平成29年4月11日～5月28日
油彩等	古賀 春江	生誕	1-A-38	久留米市美術館	平成29年6月3日～7月16日
油彩等	児島 善三郎	鏡	1-A-40	宮崎県立美術館	平成29年7月22日～9月3日
油彩等	坂本 繁二郎	大島の一部	1-A-43	島根県立美術館	平成29年9月12日～10月23日
油彩等	織田 廣喜	黒装	1-A-172	※以下平成28年度の巡回館 沖縄県立博物館・美術館 長崎県立博物館	平成28年12月20日～平成29年2月5日 平成29年2月23日～4月2日
油彩等	菊畑 茂久馬	ルーレット No.1	1-A-197		
油彩等	吉田 博	溪流	1-A-218		
油彩等	藤島 武二	イタリア婦人像	1-A-243		
油彩等	オチ オサム	球の遊泳II	1-A-259		
油彩等	青木 繁	秋声	1-A-288		
油彩等	桜井 孝身	リンチ	1-A-353		
油彩等	田部 光子	魚族の怒り	1-A-355		
油彩等	野見山 暁治	人間	1-A-486		
油彩等	柳 幸典	二つの中国	1-A-617		
彫刻等	村上 勝	紅い羽状	1-G-50		
油彩等	佐伯 祐三	街	2-A-29		
油彩等	松本 峻介	彫刻と女	2-A-39		
油彩等	三岸 好太郎	海と射光	2-A-40		
油彩等	元永 定正	作品	2-A-70		
油彩等	藤野 一友	抽象的な籠	2-A-78		
油彩等	辰野 登恵子	UNTITLED 94-9	2-A-143		
写真	やなぎ みわ	Eternal City I	2-F-398		
油彩等	ルイ＝ジョゼフ＝ラ ファエル・コラン	若い娘	3-A-2		
油彩等	ジャン・デュビュッフェ	もがく	3-A-3		
油彩等	ルチオ・フォンタナ	空間概念 期待	3-A-5		
油彩等	レオナール・フジタ (藤田嗣治)	仰臥裸婦	3-A-6		
油彩等	ロイ・リキテンシュタイン	雲のある海景	3-A-9		
油彩等	ジョアン・ミロ	ゴシック聖堂でオルガン演奏を 聞いている踊り子	3-A-10		
油彩等	フランク・ステラ	バスラ門II (分度器シリーズ)	3-A-13		
油彩等	マーク・ロスコ	無題	3-A-30		
油彩等	イヴ・クライン	人体測定 (ANT 157)	3-A-43		
油彩等	ポール・デルヴォー	夜の通り(散歩する女たちと学者)	3-A-46		
油彩等	マルク・シャガール	空飛ぶアトラージュ	3-A-87		
油彩等	アンディ・ウォーホル	エルヴィス	3-A-98		
油彩等	サルバドール・ダリ	ポルト・リガトの聖母	3-A-405		
油彩等	A.R.ペンク	シュタンダルト3	3-A-406		
油彩等	アントニ・タピエス	絵画 No.XXVIII	3-A-408		
油彩等	平野 遼	焦土の眼	16-A-11		
油彩等	ベレナル・ピュッフェ	静物	16-A-44		

・モダンアート再訪―ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展

国内の4美術館の企画による当館近現代美術の所蔵品展。「近代」という時代が相対化される中、改めてモダンアートの歴史を再訪する、という趣旨のもと、当館の代表的な作品76点で構成した展覧会。

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	展覧会場	展覧会期
油彩等	瑛九	丸 2	1-A-29	鳥取県立博物館	平成30年2月3日～3月18日
油彩等	海老原 喜之助	傷身	1-A-30		
油彩等	菊畑 茂久馬	ルーレット No.1	1-A-197	※以下平成30年度の巡回館	平成30年4月7日～5月20日
油彩等	オチ オサム	球の遊泳II	1-A-259	埼玉県立近代美術館	
油彩等	山内 重太郎	作品5	1-A-348	広島市現代美術館	平成30年6月2日～8月26日
油彩等	桜井 孝身	リンチ	1-A-353	横須賀美術館	平成30年9月15日～11月4日
油彩等	田部 光子	魚族の怒り	1-A-355		
油彩等	タイガー 立石	大停電 '66	1-A-379		
油彩等	石橋 泰幸	オヒサマ	1-A-387		
油彩等	尾花 成春	黄色い風景No.1	1-A-481		
油彩等	野見山 暁治	人間	1-A-486		
油彩等	風倉 匠	ピアノ狂詩曲 6-97.P3	1-A-494		
油彩等	菊畑 茂久馬	葬送曲 No.2	1-A-495		
油彩等	田部 光子	ブラカード	1-A-587		
油彩等	柳 幸典	二つの中国	1-A-617		
素描	池田 龍雄	寓話―マン・レイ風にー 〔網元シリーズ〕	1-D-331		
素描	池田 龍雄	傷痕軍人	1-D-333		
版画	山崎 直秀	Book 1	1-E-992		
版画	山崎 直秀	Book 2	1-E-993		
版画	山崎 直秀	Book 3	1-E-994		
版画	山崎 直秀	Fda Lequeu Fjwae	1-E-996		
その他	風倉 匠	パフォーマンス「ピアノを打つ(ピアノ狂詩曲)」で使用された鞭	1-K-415		
油彩等	三岸 好太郎	海と射光	2-A-40		
油彩等	吉原 治良	白い円	2-A-51		
油彩等	白髪 一雄	丹赤	2-A-59		
油彩等	元永 定正	作品	2-A-70		
油彩等	藤野 一友	抽象的な籠	2-A-78		
油彩等	田中 敦子	作品 1	2-A-80		
油彩等	嶋本 昭三	作品	2-A-123		
油彩等	篠原 有司男	ドリンク!!	2-A-130		
油彩等	向井 修二	作品	2-A-137		
油彩等	辰野 登恵子	UNTITLED 94-9	2-A-143		
油彩等	中村 宏	オペラグラス3	2-A-144		
油彩等	横尾 忠則	暗夜光路 旅の夜	2-A-145		
油彩等	桑山 忠明	メタリックブラウンとグレー	2-A-146		
油彩等	松谷 武判	繁殖65-25	2-A-148		
油彩等	大竹 伸朗	WEB	2-A-149		
素描	河原 温	「孕んだ女」下図	2-D-1		
素描	赤瀬川 原平	千円札(風倉匠の肖像)	2-D-1520		
素描	河原 温	朝が来る	2-D-1522		
写真	やなぎ みわ	The White Casket	2-F-395		
写真	金村 修	Today's Japan	2-F-406		
写真	金村 修	Today's Japan	2-F-409		
写真	金村 修	Keihin Machine Soul	2-F-413		
写真	金村 修	Someday OK Prince will Come	2-F-417		

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	展覧会場	展覧会期
写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-423	鳥取県立博物館	平成30年2月3日～3月18日
写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-428	※以下平成30年度の巡回館 埼玉県立近代美術館 広島市現代美術館 横須賀美術館	平成30年4月7日～5月20日
写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-429		平成30年6月2日～8月26日
写真	金村 修	CHERRY BLOSSOM BARBECUE MIND	2-F-432		平成30年9月15日～11月4日
彫刻等	草間 彌生	夏(1)	2-G-26		
彫刻等	草間 彌生	夏(2)	2-G-27		
彫刻等	工藤 哲巳	石油と放射能の間での瞑想	2-G-28		
彫刻等	原口 典之	無題	2-G-31		
彫刻等	榎倉 康二	予兆のためのコレクションー鉄	2-G-32		
油彩等	ジャン・デュビュッフェ	もがく	3-A-3		
油彩等	ジャン・フォートリエ	直方体	3-A-4		
油彩等	ルチオ・フォンタナ	空間概念 期待	3-A-5		
油彩等	レオナルド・フジタ (藤田 嗣治)	仰臥裸婦	3-A-6		
油彩等	ロイ・リキテンシュタイン	雲のある海景	3-A-9		
油彩等	ジョアン・ミロ	聖堂でオルガン演奏を聞ゴシッ クしている踊り子	3-A-10		
油彩等	フランク・ステラ	バスラ門Ⅱ(分度器シリーズ)	3-A-13		
油彩等	マーク・トビー	収穫	3-A-14		
油彩等	マーク・ロスコ	無題	3-A-30		
油彩等	イヴ・クライン	人体測定 (ANT 157)	3-A-43		
油彩等	ポール・デルヴォー	夜の通り(散歩する女たちと学者)	3-A-46		
油彩等	マルク・シャガール	空飛ぶアトラージュ	3-A-87		
油彩等	アンディ・ウォーホル	エルヴィス	3-A-98		
油彩等	リサ・ミルロイ	靴	3-A-172		
油彩等	ジャン＝ミシェル・バ スキア	無題	3-A-179		
油彩等	サルバドール・ダリ	ポルト・リガトの聖母	3-A-405		
油彩等	アントニ・タピエス	絵画 No.XXVIII	3-A-408		
油彩等	クロード・ヴィアラ	無題	3-A-411		
油彩等	ルイ・カーヌ	床／壁	3-A-413		
油彩等	ジグマール・ボルケ	Nessi Has Company II	3-A-414		
版画	ロバート・ラウシェン バーグ	ブースター	3-E-54		
彫刻等	アルマン	呪われた村(光る目)	3-G-79		

どこでも美術館

休館中のアウトリーチ活動として、学校や公民館、病院等で作品鑑賞や美術体験ができるプログラムを実施した。平成29年度は既存の「絵画・彫刻ボックス」「やきものボックス」「染め・織りものボックス」を活用しつつ、新たに4種類の「素材と技法ボックス」を制作した。

■学校等施設での実施 小中学校15校、公民館4館、その他3件 計1,916人

実施日程	実施校	学年	クラス	人数	利用ボックス
5月9日(火)	日佐小学校	6	2	72	やきもの
6月20日(火)	和白東小学校	5	3	104	絵画・彫刻②
6月22日(木)	美和台小学校	5	4	138	絵画・彫刻①
6月27日(火)	舞鶴小学校	4	4	110	絵画・彫刻①
7月8日(土)	なみきスクエア(「もうすぐ夏休み!こども美術館2017」)			87	染め織りもの
7月10日(月)	弥生小学校	2	2	60	染め織りもの
7月14日(金)	三筑小学校	3	3	92	絵画・彫刻①
7月26日(水)	朝倉記念病院			88	絵画・彫刻③／やきもの／染め・織りもの
7月27日(木)	別府公民館			30	絵画・彫刻①
8月8日(火)	警固公民館			20	やきもの
9月15日(金)	内野小学校	5	2	60	やきもの
10月3日(火)	西新公民館			40	絵画・彫刻①
10月7日(土)	舞松原公民館			30	絵画・彫刻①
10月20日(金)	南当仁小学校	5	3	120	絵画・彫刻①
11月4日(土)	福岡市立中央児童会館あいくる(「ファミリーDAY」)			18	絵画・彫刻③
11月13日(月)	愛宕浜小学校	2	2	62	やきもの
11月17日(金)	愛宕浜小学校	6	2	66	絵画・彫刻①
11月28日(火)	野多目小学校	6	3	111	絵画・彫刻①
12月8日(金)	笹丘小学校	5	3	104	絵画・彫刻①
1月23日(火)	原北中学校	1	6	228	絵画・彫刻①
1月24日(水)					
2月23日(金)	福岡教育大学附属福岡中学校	1	3	120	絵画・彫刻①／素材と技法(油彩画)
3月13日(火)	花畑中学校	1	4	156	絵画・彫刻①／素材と技法(油彩画)
3月16日(金)					絵画・彫刻②／素材と技法(日本画)

※絵画・彫刻ボックス①～③の内容は、①マルク・シャガール《空飛ぶアトラージュ》複製、②長谷川派《韃靼人狩猟図屏風》複製、③藤浩志《ヤセ犬》である。

■どこでも美術館事業で制作した美術体験ボックス

平成29年度は、「素材と技法」ボックスを4種類制作した。なお、油彩画画材ボックス、日本画画材ボックス、彫刻素材の制作にあたっては、福岡教育大学美術講座に、また、油彩画技法見本制作には同大学油彩画研究室、日本画見本制作には同大学日本画研究室に協力いただいた。

〔油彩画〕

油彩画に使用される画材を入れたボックスと当館の所蔵作品に使用されている技法の見本を入れたボックスと、2種類のボックスで構成される。これを1セットとして2セット制作。各ボックスに入っている教材は下記の通り。

- ①技法ボックス 技法見本8種
- ②画材ボックス 油絵具12色、顔料3色、リンシードオイル、スタンドリンシードオイル、シッカチフクルトレ、ターペンタイン、蜜蝋、ダンマルガム、ウサギ膠、ラピスラズリ、パレット、ペインティングナイフ、筆16種

〔日本画〕

日本画に使用される画材を入れたボックスと当館の所蔵作品に使用されている技法の見本を入れたボックスと、2種類のボックスで構成される。これを1セットとして2セット制作。各ボックスに入っている教材は下記の通り。

- ①技法ボックス 技法見本9種
- ②画材ボックス 岩絵具7色、水干絵具12色、三千本膠、粒膠、胡粉、墨、朱墨、金泥、金箔、藍銅鉱、孔雀石、硯、砂子筒2種、たたき筆、箔ばさみ、絵皿、筆8種

〔彫刻素材〕

彫刻の素材となる金属や木などが手のひらサイズになっており、触れられるようにしたもの。それぞれの素材は、2×2×4cmの大きさに1面が曲面となっている。12種を6セット制作。内容は下記の通り。

○ブロンズ3種、鉄、ステンレス、アルミニウム、石膏、ヒノキ、クス、サクラ、ハルニレ、FRP

〔螺鈿〕

螺鈿細工の原材料を知り、螺鈿が漆にはめ込まれたときにキラキラと輝く仕組みを見ることができるようにしたもの。6セット制作。内容は下記の通り。

○ヤコウガイ、アワビ、アワビの厚貝・薄貝、ヤコウガイの厚貝・薄貝、アクリル製の盆(黒)、スポイト、密閉容器



日本画画材ボックス



日本画技法ボックス

つきなみ講座

美術館の仕事と美術のさまざまな側面を知ってもらうため、月1回、美術館職員が自身の研究・業務内容、特定のテーマ等について講義を行った。休館中のため、福岡市博物館または福岡アジア美術館にて開催した。

第1回 福岡市美術館の仏教絵画Ⅱ 水墨画―滲みと擦れの表現―

講師：錦織亮介 開催日：平成29年4月15日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：31人

第2回 パイクとカプーア―欧米で活躍するアジア出身の美術家

講師：山口洋三 開催日：平成29年5月27日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：37人

第3回 続・「どこでも美術館」で館外へ!―リニューアル休館中の活動報告

講師：崎田明香 開催日：平成29年6月17日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：10人

第4回 絵画と陶磁器 木下^{もくたろう}空太郎による美術批評

講師：吉田暁子 開催日：平成29年7月15日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：11人

第5回 こども☆ひかりプロジェクト～ミュージアムがゆるやかに連携しながら地域をつくる

講師：鬼本佳代子 開催日：平成29年8月19日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：9人

第6回 わたくしの展覧会学―学芸員のあたまの中身、教えます―

講師：中山喜一郎 開催日：平成29年9月16日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・講座室2 聴講者数：21人

第7回 現代美術の輸送と保存大作戦!

講師：渡抜由季 開催日：平成29年10月28日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：14人

第8回 ヨーロッパ更紗を着る アジアそしてアフリカへ

講師：岩永悦子 開催日：平成29年11月25日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：27人

第9回 耳庵・松永安左エ門の美術品収集

講師：後藤 恒 開催日：平成29年12月9日(土) 15:00～16:00 会場：福岡市博物館・多目的研修室 聴講者数：37人

第10回 描かれた「自然」―聖地・名勝、そして風景―

講師：宮田太樹 開催日：平成30年1月20日(土) 15:00～16:30 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 参加者数：23人

第11回 展覧会は終わらない―現代アートの展覧会をつくる

講師：正路佐知子 開催日：平成30年2月17日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：33人

第12回 福岡市美術館の仏教美術③ 仏教彫刻―種類と姿―

講師：錦織亮介 開催日：平成30年3月17日(土) 15:00～16:00 会場：福岡アジア美術館・あじびホール 聴講者数：58人

聴講者数 計311人

福岡ミュージアムウィーク2017

博物館・美術館の役割を広く多くの方々に知っていただくために制定された「国際博物館の日」(5月18日)を記念して、福岡市内の17館が連携し、様々なイベントを通して「出会いの場」、「知識の場」、「発見の場」である博物館・美術館をアピールする事業。

連 携 館: 福岡市博物館・福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡県立美術館・福岡市埋蔵文化財センター・「博多町屋」ふるさと館・はかた伝統工芸館・王貞治ベースボールミュージアム・九州大学総合研究博物館・九州産業大学美術館・西南学院大学博物館・三菱地所アルティウム・能古博物館・福岡市動植物園・福岡市文学館・ハクハク・味楽窯美術館

期 間: 平成29年5月13日(土)～5月21日(日)

■講演会・座談会

「美術館の未来—文化資源学の視点から—」

福岡市美術館のリニューアルをテーマに前半は文化資源学を専門とする木下直之氏の講演、後半は木下氏と福岡市美術館学芸員による座談会を行い、未来の美術館像を考える機会とした。

日 時: 5月21日(日) 14:00～17:00

講演会講師: 木下直之(東京大学教授)

座談会登壇者: 木下直之、岩永悦子、山口洋三、宮田太樹

司 会: 鬼本佳代子

会 場: 福岡市博物館 講堂

聴講者数: 90人



座談会

■街歩きアートツアー

当館のギャラリーガイドボランティアが、休館中の活動の一環として企画・実施したツアー。福岡市内の美術に関わる場所をテーマを設けて紹介するもの。

①ミッケ!博多掘り出しアート

福岡高校にて彫刻家・外尾悦郎氏の作品を鑑賞し、博多リバレイン付近の現代アート作品や櫛田神社を巡った。

日 時: 5月13日(土) 13:00～16:00

参加者数: 10人

②五感をあじわうホリデーツアー

九州大学芸術工学部において、同大学准教授で現代美術家の片山雅史氏の制作現場を訪ねた後、興宗寺(寺塚)の穴観音(寺塚穴観音古墳)を見学した。

日 時: 5月14日(日) 13:30～17:30

参加者数: 7人

③フ・シ・ギ発見!和田三造・作【博多繁昌の図】

博多の街に潜在する「繁昌・開運パワー」を体感することをテーマに、当館所蔵品の《博多繁昌の図》をもとに、櫛田神社、東長寺、聖福寺等の寺、博多3傑の豪商跡地、呉服町を巡った。

日 時: 5月16日(火) 10:00～11:30

参加者数: 12人

④みて!とって!ときめきアート巡り

百道浜のアート作品を見て、写真で自分のベストショットを撮影するツアー。百道浜地区に点在するパブリックアートを鑑賞した。

日 時: 5月17日(水) 10:00～11:30

参加者数: 11人

⑤美Walk

ウォーキングしながら美術を楽しむことをテーマに、百道浜地区に点在するパブリックアートを鑑賞した。

日 時: 5月18日(木) 11:00～12:00

参加者数: 7人

⑥博多東方見聞録

「博多の東方に見るべきものあり!」として、九州産業大学美術館、同大学芸術学部アートギャラリー、柿右衛門窯、薬王密寺東光院を見学した。

日 時: 5月19日(金) 10:30～14:30

参加者数: 11人



街歩きアートツアー③フ・シ・ギ発見!和田三造・作【博多繁昌の図】

もうすぐ夏休み!こども美術館2017 美術と科学を楽しむスペシャルな1日

当館で毎夏開催している教育普及事業「夏休みこども美術館」。平成29年度は、休館中であるため、福岡市東区千早の多目的施設「なみきスクエア」で開催した。また、通常は小学生が主な対象であるが、施設の特性を生かし、小学生以下の子どもとその保護者を主な対象とし、4つのワークショップを実施した。なお、企画には福岡教育大学の学生11人がスタッフとして参加した。

日 時：平成29年7月8日(土) 10:30～15:00
会 場：なみきスクエア「ひまわり広場」
対 象：未就学児から小学生までとその保護者
協 力：福岡市科学館開館準備室
参加者数：のべ470人

企画担当：崎田明香

各ワークショップの内容・時間・参加者数は以下の通り

■ミニミニワークショップ

大きなタネ型の箱から、さまざまな素材を取りだし、それらを使って「森のなかま」を作った。

時 間：10:30～15:00

参加者数：153人

■マスクをつくって変身しよう!

美術館の作品を題材にしたさまざまな塗り絵に色をつけ、お面を制作した。

時 間：10:30～15:00

参加者数：186人

■布を着てみよう!

「どこでも美術館」の教材であるカンガを使用し、参加者が思い思いの着こなしを楽しんだ。

時 間：10:30～15:00

参加者数：87人

■科学×美術 スペシャルワークショップ 布のヒミツ

布の構造を、ルーペを使って観察したり、実際に布をほぐして糸状にすることで理解し、その後、オリジナルの布を制作した。

時 間：1回目：11:00～11:45 2回目：13:30～14:15

参加者数：44人



科学×美術 スペシャルワークショップ 布のヒミツ



布を着てみよう!

福岡市美術館リニューアルプロジェクト 絵本作家・荒井良二さんと壁に絵を描こう

当館のリニューアルプロジェクトとして、PFI事業を担う福岡アートミュージアムパートナーズ(株)が企画したワークショップ事業。講師として絵本作家・荒井良二氏を招聘し、30人の小中学生が「未来の美術館」をテーマに「形のない美術館」「移動できる美術館」「海の中の美術館」「電球の美術館」「春夏秋冬の美術館」と5つの壁画を制作した。翌日に美術館の仮囲いに掲示した。

日 時：平成29年11月3日(金・祝) 10:30～16:00

場 所：福岡市美術館 国際友好の森

講 師：荒井良二(絵本作家)

主 催：福岡市美術館

対 象：小学校3年生～中学生

参加者数：30人



企 画：福岡アートミュージアムパートナーズ株式会社

担 当：鬼本佳代子

ファミリーDAY

平成25年度より継続している事業である。若い世代のファミリーに向け、開館記念日(11月3日)の周知と、家族で体験する美術・美術館の楽しさ、面白さを知ってもらうために、開館記念日を含む3日間をファミリーDAYとし、ワークショップ等の教育プログラムを館内各所で実施している。本年度は休館中のため、1日のみ実施した。また、福岡教育大学の学生4人がボランティアスタッフとして活動に参加した。

日 時：平成29年11月4日(土) 10:30～15:30

場 所：福岡市立中央児童会館あいくる集会室

対 象：小学生以上とその保護者

参加者数：42人

企画担当：鬼本佳代子

■掛け軸をつくろう!

尾形乾山《花籠図》(複製)を鑑賞したあと、和紙や包装紙を使用し小さい掛け軸を制作した。掛け軸の本紙は所蔵作品の塗り絵を用意した。掛け軸の構造を実際に作って学べるプログラムである。

時 間：10:30～12:00

参加者数：24人



■キミも現代アーティスト!?身近なもので作品をつくろう!

どこでも美術館「絵画・彫刻ボックス」の藤浩志《ヤセ犬》を鑑賞したあと、新聞紙や包装紙、マスキングテープを使い各自オリジナルのヤセ犬を制作した。

時 間：13:30～15:30

参加者数：18人



第4回いきヨウヨウ講座「おしゃべりな布をつくろう」

平成25年度より実施している60歳以上を対象にしたシニア向けの講座である。これまであまり美術館が対象にしてこなかった世代に、美術および美術館に対して造詣を深めてもらい、こころの充実感を実感してもらう美術教育普及活動である。今回は東アフリカの布・カンガをテーマに講座を行った。カンガについての歴史や着方について織本氏より講義を受けたあと、スタンプを用いオリジナルのカンガを制作した。

日 時：平成30年3月10日(土) 10:30～15:30

場 所：福岡市南市民センター実習室

講 師：織本知英子(カンガ研究家)

参加者数：14人

企画担当：上野真歩



ボランティア活動

当館では、昭和51(1976)年にボランティアを募集し、昭和54(1979)年の美術館開館と同時に活動を開始した。現在、ギャラリーガイドボランティア、新聞情報ボランティア、図書整理ボランティア、美術家情報整理ボランティアが活動している。平成29年度は休館中であるため、ギャラリーガイドボランティアは月1回ミーティングを行い、5月のミュージアムウィーク時に「街歩きアートツアー」を行った。また、他のボランティアについては、土曜日は月1回の活動となったが、通常通り週1回の活動を行った。

平成29年度の登録人数

計	ギャラリーガイド	新聞情報	図書整理	美術家情報整理
129	58	39	19	13

■館外研修

日 程：平成29年11月26日(日)

訪問場所：大分香りの博物館／大分県立美術館

参加人数：22人

■ボランティア交流会

日 程：平成29年12月8日(金)

参加人数：7人(うちOB2人)



館外研修にて。大分県立美術館でのワークショップ体験の様子

ギャラリーガイドボランティア

[活動内容]

■街歩きアートツアー

平成29年5月13日から21日に開催されたミュージアムウィーク2017に合わせ、ギャラリーガイドボランティアの企画による街歩きアートツアーを実施した。(詳細はp.19「福岡ミュージアムウィーク2017」の項を参照。)

ツアー終了後は次年度の「ミュージアムウィーク2018 街歩きアートツアー」実施準備のため、毎月1度集まりミーティングを行った。

新聞情報ボランティア

[活動内容]

基本的に日曜日・金曜日を除く毎日、曜日毎に担当する新聞を決め、新聞の切り抜き及びファイル作業などを行う(本年度は休館中のため、土曜グループの活動は月1回となった)。

月曜日：毎日新聞
火曜日：読売新聞
水曜日：西日本新聞
木曜日：朝日新聞
土曜日：日経新聞

月に1回共同作業日を設け、各グループ間での情報交換・意志の統一を図る。訃報記事の整理作業は、月末に各曜日持ち回りで行う。平成14年度から始めた、新聞切り抜きのなかから特に興味深い記事をピックアップしてまとめる「おすすめ新聞美術記事」を、今年度もほぼ月1回のペースで作成した。

平成29年

4月24日(月)	月曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第174号作成
4月26日(水)	訃報記事整理(参加5名)
5月25日(木)	訃報記事整理(参加6名)
5月30日(火)	火曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第175号作成
6月 5日(月)	共同作業 12-2月分記事整理(参加7名)
6月26日(月)	訃報記事整理(参加3名)
6月28日(水)	水曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第176号作成
7月25日(火)	訃報記事整理(参加2名)
7月27日(木)	木曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第177号作成
8月 2日(水)	共同作業 3月分記事整理(参加5名)
8月30日(水)	訃報記事整理(参加3名)
9月 7日(木)	共同作業 4月分記事整理(参加5名)
9月28日(木)	訃報記事整理(参加3名)
10月 2日(月)	共同作業 5月分記事整理(参加8名)
10月30日(月)	訃報記事整理(参加3名)
	月曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第178号作成
11月 7日(火)	共同作業 6月分記事整理(参加5名)
12月 5日(火)	火曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第179号作成
12月 6日(水)	共同作業 7月分記事整理(参加5名)
12月20日(水)	訃報記事整理(参加4名)

平成30年

1月24日(水)	水曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第180号作成
1月25日(木)	訃報記事整理(参加2名)
2月 5日(月)	共同作業 10月分記事チェック・ファイル、12月分記事チェック(参加6名)
2月22日(木)	木曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第181号作成
2月26日(月)	訃報記事整理(参加2名)
3月 6日(火)	共同作業 9月分ファイル(参加5名)
3月26日(月)	月曜グループ「おすすめ新聞美術記事」第182号作成
3月27日(火)	訃報記事整理(参加5名)

図書整理ボランティア

[活動内容]

基本的に火曜日から土曜日までの各曜日午前と午後の班に分かれ、資料整理業務に関する作業を行った。

■パンフレット資料整理

作家に関するパンフレット資料への受付印の押印、資料保存用の袋および検索性カードを作成する。
古くなった資料保存用の袋を新しいものに作り替える。

■広報誌整理

他機関発行の広報誌を綴じる作業、および広報誌を綴じておくファイルを作成する。

■雑誌記事整理

雑誌に掲載されている美術関係の記事内容を種別する。
福岡市美術館の所蔵品、施設、展覧会に関する雑誌掲載記事索引ファイルを作成する。

■紀要・年報類の受入

ラベルに該当する機関コードを記入し、資料に添付する。
資料を書架に配架する。

■パソコン入力

図録に掲載されている作家名をパソコンに入力する。また、入力された情報が正しいかどうかチェックする。
所蔵している雑誌の情報をパソコンに入力する。

■蔵書点検

本が書架の定位置にあるか点検する。

美術家情報整理ボランティア

[活動内容]

月～金曜日。各曜日で午前と午後の各班にて作業を行う。月に1度行っている合同作業は、休館中は休止。

①美術家による活動についてのDM(ダイレクトメール)を内容別に分類し、作家名、展覧会(イベント)名、会期、会場名等の基本情報をデータベース化している。2018年3月29日現在で21,473件のデータを入力済み。

②データ入力の済んだDMを整理し、保管する。休館中仮事務所での作業のため、保管されたDMの封筒変更作業は休止し、優先的に入力するよう予め選別したDMと、仮事務所に郵送されたDMの入力を行った。

出版物

■福岡市美術館活動の記録

名称	規格	頁数	発行日
平成28年度 福岡市美術館活動の記録	A4	47	平成29年9月30日

■研究紀要

名称	規格	頁数	発行日
福岡市美術館 研究紀要 第6号	A4	71	平成30年3月13日

※p.32参照

■福岡市美術館 季刊誌 エスプラナード

No.	内容	規格	頁数	発行日
187	美術館 on the move 移動する美術館 [鬼本佳代子] / 夢の美術館 めぐりあう名画たち [山口洋三] / 学芸員も動いていますよ! (「夢美」シンポ出席 & 菊畑茂久馬氏の画集編集 [山口洋三] / ミュージアムは子どもたちに笑顔を与える [鬼本佳代子] / オーソドックスな研究調査こそ学芸員の本務 [宮田太樹] / 相変わらず八面六臂です [中山喜一郎] / リニューアル / リノベーション 展示はどう変わる? [岩永悦子] / 未来のアーティストは何処に? [正路佐知子] / 所蔵品紹介 アニッシュ・カプーア《虚ろなる母》[山口洋三] / 4コマ漫画「カプーアの引越し」[ワタヌキ] / 福岡ミュージムウィーク2017 / つきなみ講座 / 謝辞 / 編集後記 [山口洋三]	A2 十字折	4	平成29年4月1日
188	わたしたちの美術館。福岡市美術館のボランティアたち (DOCUMENT / INTERVIEW1 わたしは「ギャラリーガイドボランティア」です。 / INTERVIEW2 わたしは「美術家情報整理ボランティア」です。 / INTERVIEW3 わたしは「新聞情報ボランティア」です。 / INTERVIEW4 わたしは「図書整理ボランティア」です。 / INTERVIEW5 美術館とボランティアの幸せな関係とは? 福岡市美術館 鬼本佳代子学芸員に聞く / 所蔵品紹介 伝・黒田斉清筆 鷺鳥図 [宮田太樹] / もうすぐ夏休み! こども美術館2017 美術と科学を楽しむスペシャルな1日! / 作品はどこへ? / 4コマ漫画「ボランティアさんの街歩きアートツアー...の裏側」[原作:サキタ マンガ:ワタヌキ] / つきなみ講座 / ただいま修復中 / ふるさと応援寄付 / 編集後記 [浅野]	A2 十字折	4	平成29年7月1日
189	ニューフェイスがやってきた! 美術館が新しい作品を入手する2つの方法。①「何を購入するか?」で美術館の方針が見えてきます。 福岡市美術館 山口洋三学芸員に聞く / ②「寄贈」が作品の幅をひろげ、層を厚くする。 福岡市美術館 後藤恒学芸員に聞く / 新収蔵品について、それぞれの作品の収集に携わった学芸員をご紹介します。 / Column①アートをかうことは自分をかうことなんです アートフェアアジア福岡2017実行委員長 森田俊一郎さんに聞く / Column②「アートとお金」のことをもっと知りたくなったら / 所蔵品紹介 上田薫《アイスクリームB》[吉田暁子] / 親子向け企画 ファミリーDAY / 福岡市美術館リニューアルプロジェクト 絵本作家・荒井良二さんと壁に絵を描こう / 作品はどこへ? / 4コマ漫画「ワークショップの真の楽しみ」[作:サキタ 絵:ワタヌキ] / つきなみ講座 / ふくおか応援寄付 / 編集後記 [nico edit 浅野佳子]	A2 十字折	4	平成29年10月1日

No.	内容	規格	頁数	発行日
190	美術館のぐるりを、知る、歩く。（福岡市美術館 中山喜一郎副館長に聞く／①ただいま仮囲いがアートに変身中 福岡市美術館／②天然酵母パンのサンドイッチで大濠公園ピクニック Son Of a Sandwich／③美術館監視員さんにも人気 カリッとジューシーなメンチカツ 跳牛／④福岡で最先端テクノロジーとクリエイティビティに触れる 福岡市科学館／⑤福岡市美術館、収蔵作家の本も充実したアートコーナーがある本屋 六本松 蔦屋書店／⑥アートな空間で、おいしいカレーに舌鼓 アトリエでらた／⑦すっかりまちの風物詩に福岡のライフスタイルマーケット 護国神社 蚤の市／⑧暮らしに小さな波紋が生まれるようなものと出会う 工藝風向／⑨フイングラス片手にアートを堪能 けやき通りのギャラリーを巡る ギャラリー梯子酒／⑩充実した人生を送るヒントと出会える本屋 ブックスキューブリック けやき通り店）／所蔵品紹介 青磁神亭壺／冬のおとなミュージアム「コレクション×コラボレーション」／ただいまリニューアル工事中！／作品はどこへ？／4コマ漫画「ダイレクトメール」[作・絵 うえの]／つきなみ講座／市美×市博 黒田資料名品展関連講座「ここまでわかった!塩竈・松島図屏風の謎」終了レポート／ふくおか応援寄付／編集後記[西日本新聞社・笠井／浅野]	A2 十字折	4	平成30年1月1日

その他の連携企画

市美×市博 黒田資料名品展関連講座

「ここまでわかった! 塩竈・松島図屏風の謎」

福岡市博物館で開催された企画展「藩主夫人が愛した文物」(会期:平成29年8月29日(火)~11月5日(日))にあわせて関連講座を実施した。同展に展示された〈塩竈・松島図屏風〉について、福岡市美術館・福岡市博物館の学芸員が美術と歴史それぞれの立場から、制作や伝来の謎に迫った。

日 時: 2017年10月15日(日) 14:00~15:30

会 場: 福岡市博物館 1階 講座室1

講 師: 宮田太樹(福岡市美術館)、宮野弘樹(福岡市博物館)



公開シンポジウム「美術館と現代美術 展示／保存」

従来と異なる材料・技法・アイデアで制作される現代美術は、美術館において展示・公開する場合、保存上、多くの課題を抱えている。タイムベースド・メディアや生物といった新素材の使用、劣化過程も作品とする認識、作家本人による修復の是非等も合わせて検討していく必要がある。また、現代美術を収集・展示する場合、使用機材の確保、作品の再現性、作家との連携、使用されている素材の情報収集など、保存修復だけでなくアーカイブといった記録が特に重要視される。今回は美術館がもつ現代美術に焦点を絞り、保存修復と展示の関わり方について考え方や方針を議論した。このシンポジウムでは、再現の可能性や作家本人との対話、美術史家や科学者との議論の必要性が訴えられた。また、美術館関係者の参加が多かったため、全国から招聘した現代美術の保存に関わる専門家の発表だけでなく、参加者と登壇者との積極的な意見交換や発言があり、有意義な機会となった。

主 催: 福岡市美術館、科学研究費(基盤研究費A)「現代美術の保存と修復」

協 力: 福岡アジア美術館

日 時: 12月23日(土) 10:00~16:30

会 場: 福岡アジア美術館 あじびホール

登 壇 者: 渡抜由季(福岡市美術館)、小川純子(国立国際美術館)、
柏尾沙織(福岡アジア美術館)、森直義(森絵画保存修復工房)、
岡田温司(京都大学)

内 容: 講師による講演、事例報告、パネルディスカッション、質疑応答

参加者数: 55人

関連記事: 多様化する現代美術の表現 作品をどう保存修復するか
福岡市でシンポジウム／1月6日朝刊／西日本新聞

ひろがる美術。

その先へと、

公開シンポジウム
美術館と
現代美術
作品展示と保存

平成29年 12月23日(土・祝) 10:00~16:30
(9:30より受付開始 事前申込不要 観覧無料)
会場: 福岡アジア美術館 あじびホール 8F

登壇者

 岡田温司 (京都大学大学院)	 森直義 (森絵画保存修復工房)	 小川純子 (国立国際美術館)	 柏尾沙織 (福岡アジア美術館)	 渡抜由季 (福岡市美術館)
--	---	--	---	---

主催: 福岡市美術館、科学研究費(基盤研究費A)「現代美術の保存と修復」、協力: 福岡アジア美術館

福岡城まるごとミュージアム

福岡は古来よりアジアに開かれた都市として発展し、多くの遺跡を有しており、特に舞鶴公園（福岡市中央区）には国指定史跡である鴻臚館跡・福岡城跡があり、古代・近世と異なる時代の遺跡が共存した歴史的重層性を有する特徴的な場所となっている。

この重層的な歴史が息づくセントラルパーク全体をミュージアムと見立て、現代美術作品を屋外に展示し、歴史性と新規性が融合した新たな驚きと魅力を創生することで、同エリアの一体的な魅力づくりを図り、集客力や国内外への発信力を強化することを目指した。福岡城の多聞櫓、潮見櫓など、通常は公開されていない建造物を会場として、国内外6作家が出品。当館側からは日本作家3名を選出した。

会 期：平成30年3月30日（金）～4月8日（日）

※福岡城さくらまつり2018と同時開催

会 場：舞鶴公園（福岡市中央区）（福岡城跡、多聞櫓、潮見櫓、下之橋御門、旧母里太兵衛邸宅長屋門等）

主 催：まるごとミュージアム実行委員会（福岡市文化振興課、福岡市美術館、福岡アジア美術館）

出品作家：国内外6作家

〔国内〕草間彌生、藤浩志、岡本光博

〔国外〕スーザン・ビクター（シンガポール）、ヤルー（韓国）、

クルパ・マーヒジャー（インド）

入 場 料：無料



草間彌生《南瓜》1994年 福岡市美術館蔵

協力事業

国際シンポジウム「1500年－1850年のグローバル・コスチューム：小袖、胴服、バンヤン、クバヤ、ヤポンス・ロックーグローバルな循環をめぐる、美術史、経済史、物質文化史の対話」への共催

「Global Costume & Global Art」という京都、福岡、東京とシリーズで開催される学際的なシンポジウム（「糸・布・衣の循環史研究会」「新しい世界史：グローバル・ヒストリー共同研究拠点の構築」共催）のうちの福岡会場でのシンポジウム。16～18世紀を主に専門とし、世界的な視野で美術史・文化史・経済史に取り組んでいる研究者たちが、16世紀から18世紀の日本に流入し受容された物質文化（マテリアルカルチャー）について発表し、どうグローバルな文脈に位置づけるかを討議しあった。

主 催：糸・布・衣の循環史研究会 (LCCG)
新しい世界史：グローバル・ヒストリー共同研究拠点の構築 (GHC)
福岡市美術館

日 程：平成29年7月29日（土）九州大学西新プラザ（発表・討議）
平成29年7月30日（日）九州国立博物館（特別観覧）

発 表 者：Thomas Da Costa Kaufmann (Princeton University)
Mihoko Oka (University of Tokyo)
Miki Sugiura (Hosei University Claire Cooper (Princeton University)
Ariane Fennetaux (University of Paris-Diderot)
Keiko Suzuki (Ritsumeikan University)
Etsuko Iwanaga (Fukuoka Art Museum)
Peter Lee (Singapore, Peranakan Museum)
Elizabeth Pilliod (Rutgers University)
Junko Aono (Kyushu University).

Symposium2 FUKUOKA
Global Costume: Kosode, Dafuku, Banyan, Kebaya and Japone Rok 1500-1850.
A dialogue of Global Circulation between Art History, Economy and Material Culture

Date:
29th & 30th July 2017

Venue:
Nishijin Plaza, Kyushu University
(29th and 30th morning)
National Museum of Kyushu
(30th afternoon)
九州大学西新プラザ、大倉庫

Organizers:
Miki Sugiura (Hosei University, LCCG and GHC)
Etsuko Iwanaga (Fukuoka Art Museum)
Junko Aono (Kyushu University)

29th July 9:30-18:00

1. Thomas Da Costa Kaufmann (Princeton University)
Tales of Treasures and other Things: A World History of Costume
2. Mihoko Oka (University of Tokyo)
Jasch's Japone in Japan
3. Miki Sugiura (Hosei University)
Teruko Boy's 'Missionary' Costume Invention in 1580s
4. Claire Cooper (Princeton University)
Nanban, Kimon, or Tōjin: Japanese Use of Costume
to Distinguish Foreign Residents in the 17th and 18th centuries
5. Ariane Fennetaux (University of Paris-Diderot)
Behind the Scenes: material close reading
of some early eighteenth-century banyan connections
6. Keiko Suzuki (Ritsumeikan University)
Kimon: made in Jap and used in Kyoto and the World
7. Etsuko Iwanaga (Fukuoka Art Museum)
The connecting points of Kosode, Banyan and Kebaya Revisited.
Inventories of Japanese Women in Europe.
8. Peter Lee (Singapore, Peranakan Museum)
Dressing Badly in the Forts: Hybrid Experimental Fashion

30th July, 2017 9:30- 17:00

9. Elizabeth Pilliod (Rutgers University)
Seventeenth Century Dress in Portraits around Batavia
10. Junko Aono (Kyushu University)
The Japone Rok in Seventeenth Century Dutch Portraiture

Co-Organized by: LCCG Linking Cloth Clothing Circulation / 糸・布・衣の循環史研究会 福岡Global History Collaboration / 福岡市美術館 九州大学西新プラザ 大倉庫

紀要の発行

平成28年度、福岡市美術館において「福岡市美術館 研究紀要 第6号」を発行した。内容は以下の通りである。

題目	執筆者
岸田劉生と木村莊八の描いた「妻」について	吉田 暁子
【報告文】平成28年度福岡市美術館大規模改修工事に先立つ美術資料の輸送	渡抜 由季 宮田 太樹
【資料紹介】満州の甲斐巳八郎 雑誌『協和』掲載挿絵・執筆記事③	中山 喜一郎
『雲中庵茶会記』翻刻稿②	後藤 恒 岩永 悦子 宮田 太樹

館外調査

福岡市美術館では、諸事業の充実を図りその効果を高めるため、たゆまぬ調査研究活動に努めている。以下は、平成29年度に館外においておこなった主な調査研究記録である。

日時	目的	日数	担当	関連する事業
平成29年11月6日から 11月12日	ニューヨークにおける博物館・美術館の教育普及活動調査 訪 問 先 :Children's Museum of Manhattan／Brooklyn Children's Museum ／The Metropolitan Museum of Art／ Brooklyn Museum ／American Museum of Natural History／ The Studio Museum in Harlem／ The Met Breuer ／The Morgan Library & Museum	5	鬼本 佳代子	ふくおか博物館人材育成事業(平成29年度文化庁「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」採択事業)
平成30年2月25日(日)	福岡市美術館改修工事に関わる作品引越し報告、アニッシュ・カプーア《虚ろなる母》の輸送事例報告(口頭発表)	1	渡抜 由季	第22回 中・四国九州保存修復研究会

美術資料

平成29年度は近現代美術作品12点、古美術作品16点、教育研究資料1点を収集した。

近現代美術

所蔵品番号順

購入

種別	所蔵品番号	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	備品受入番号
油彩等	1-G-78	鈴木 淳	IE4・家族の森	1998/2012	木、電球、ガラス、紙	可変	42902995
油彩等	2-A-157	上田 薫	スプーンの自画像A	1990	油彩、アクリル・画布	141.0×31.7	42901794
油彩等	2-A-158	手塚 愛子	縦糸を引き抜くー五色	2004	引き抜いた縦糸、既成布・パネル	180×420	42902995
素描	2-D-1617	川俣 正	大手門、和田荘	1983	木、石膏、鉛筆・板	65×91.1×12	42912032
映像	2-L-1	山本 高之	Facing the Unknown	2012	ビデオ・インスタレーション (13分59秒)	可変	42902672

寄贈

種別	所蔵品番号	作者名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)	備品受入番号
油彩等	2-A-159	手塚 愛子	Certainty / Entropy (Japan 2-2)	2016	解体された織物 (作家のデザインによる織物)	284×235×162	42903252
素描	2-D-1623	朝倉 摂	日本1958 (下絵)	1958頃	墨、コンテ・紙	33.2×72.7	42903253
素描	2-D-1624	朝倉 摂	題不詳	1958頃	鉛筆・紙	41.4×30.6	42903254
素描	2-D-1625	朝倉 摂	題不詳	1958頃	コンテ・紙	41.4×30.6	42903255
素描	2-D-1626	朝倉 摂	題不詳	1958頃	コンテ・紙	41.4×30.6	42903256
素描	2-D-1627	朝倉 摂	題不詳	1958頃	コンテ・紙	41.4×30.6	42903257
映像	2-L-2	山本 高之	なまはげに質問する	2013	ビデオ・インスタレーション (2分18秒)		42903251

古美術

所蔵品番号順、研究資料は末尾に記載

購入

種別	所蔵品番号	作品名	産地	時代	素材	法量 (cm)	備品受入番号
陶磁	14-Ha-207	黒褐釉櫛目文大壺	カンボジア	12-13世紀	陶器	高さ59.7 口径17.8 胴径42.5 底径26.5	42902670
陶磁	14-Ha-208	無釉擂座三脚壺	タイ	7-9世紀	土器	高さ26.5 口径17.1 胴径29.5	42902671
染織	14-Hd-377	紫地小花文様更紗	ヨーロッパ	19世紀	木綿/捺染 (木版)	101.1×510.0	42902605
染織	教育研究資料	花束文様更紗腰衣	インドネシア	20世紀前半	木綿	105.3×91.8	42902604

寄贈

種別	所蔵品番号	作品名	作者名	時代	素材	法量 (cm)	備品受入番号
染織	14-Hd-378	植物文様スーパーワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1993	木綿・機械捺染	118.7×44.5	42904936
染織	14-Hd-379	日月文様スーパーワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1993	木綿・機械捺染	118.0×44.8	42904937
染織	14-Hd-380	動物文様スーパーワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992	木綿・機械捺染	118.1×45.1	42904938
染織	14-Hd-381	莢豆文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992	木綿・機械捺染	120.5×46.0	42904939
染織	14-Hd-382	幾何学文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992	木綿・機械捺染	121.5×45.9	42904940
染織	14-Hd-383	幾何学文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992	木綿・機械捺染	122.0×45.3	42904941
染織	14-Hd-384	香水瓶宝飾品文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1993	木綿・機械捺染	120.5×46.1	42904942
染織	14-Hd-385	ジグソーパズル文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1993	木綿・機械捺染	122.5×45.2	42904943
染織	14-Hd-386	幾何学文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1993	木綿・機械捺染	121.3×44.7	42904944
染織	14-Hd-387	標識文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992	木綿・機械捺染	121.7×46.5	42904945
染織	14-Hd-388	水紋文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992-93頃	木綿・機械捺染	121.5×46.5	42904946
染織	14-Hd-389	格子縞文様ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1992-93頃	木綿・機械捺染	121.0×45.9	42904947
染織	14-Hd-390	新柄 (5柄) ワックスプリントハンガー見本	西澤株式会社 (デザイン)、山陽染工株式会社 (製造)	1993	木綿・機械捺染	120.7×30.8	42904948

図書・映像資料

図書

単位(冊)

		和書	洋書
購入	図書	84	5
	図録	3	17
	年報・紀要	0	0
寄贈	図書	92	56
	図録	551	95
	年報・紀要	259	1
製本資料		0	0
雑誌		294	110
合計		1,283	284
総計		1,567	

映像資料

単位(点)

	購入	寄贈
CD	0	1
DVD	0	1
合計	2	

修復

近現代美術

種別	所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法	数量
彫刻	2-G-23	草間 彌生	南瓜	1994	200.0×250.0	FRP、ウレタン 塗料	1

貸出

近現代美術

※「夢の美術館」展の貸出についてはP.13参照

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	会場	会期
油彩等	吉田 博	アルプスの山小屋	1-A-208	生誕140年 吉田博展	上田市立美術館	平成29年4月29日～6月18日
油彩等	吉田 博	溶鉱炉	1-A-301		東郷青児記念損保 ジャパン日本興亜美 術館	平成29年7月8日～8月27日
油彩等	吉田 博	堀切寺	1-A-410			
油彩等	吉田 博	劔山	1-A-433			
油彩等	吉田 博	雲叡深秋	1-A-464			
油彩等	吉田 博	チューリングガムの黄昏	1-A-513			
水彩	吉田 博	日暮里	1-C-117			
水彩	吉田 博	松	1-C-142			
水彩	吉田 博	村の橋	1-C-144			
水彩	吉田 博	汐干狩り	1-C-145			
水彩	吉田 博	土手の桜	1-C-187			
水彩	吉田 博	鳩と少女	1-C-188			
水彩	吉田 博	雨の中の子守	1-C-190			
水彩	吉田 博	農村の夜明け	1-C-191			
水彩	吉田 博	菖蒲園	1-C-192			
水彩	吉田 博	日光	1-C-193			
水彩	吉田 博	霧の農家	1-C-195			

美術館協議会委員

50音順・敬称略・肩書さは平成29年度のもの
任期 平成28年7月1日から平成30年6月30日まで

会長	後藤 新治	西南学院大学国際文化学部教授
副会長	植野 かおり	立花家史料館館長
学校教育関係者	的場 典子	松島小学校校長
	田畑 弘行	北崎中学校校長
	谷本 昇	福翔高等学校校長
社会教育関係者	大森 節子	福岡市老人クラブ連合会理事
	木内 潤子	福岡市社会教育委員
	張 浩子	福岡市PTA協議会副会長
学識経験者	李 善姫	韓国語講師
	後小路 雅弘	九州大学大学院人文科学研究院教授
	宇田川 宣人	アジア美術家連盟日本委員会日本代表
	浦上 雅司	福岡大学人文学部教授
	西高辻 信宏	太宰府天満宮権宮司
	原田 真紀	ママとこどものアートじかんプロジェクト代表
	藤枝 守	九州大学大学院芸術工学研究院教授
	松尾 さち	JOY 明日への息吹 JOY倶楽部アトリエブラヴォ職業指導員
	室岡 祐司	九州産業大学商学部観光産業学科講師

収集審査員

50音順・敬称略・肩書さは平成29年度のもの
(*)は特別収集審査員

近現代美術	尾崎 信一郎	鳥取県立博物館副館長兼美術振興課長
	西村 勇晴	北九州市立美術館長
	古田 亮	東京藝術大学大学美術館准教授
古美術	植野 かおり	立花家史料館館長
	矢島 律子(*)	町田市文化スポーツ振興部文化振興課博物館学芸員担当課長
	小山 弓弦葉(*)	東京国立博物館主任研究員(登録室長)
	原田 あゆみ(*)	九州国立博物館学芸部企画課特別展室長

職員

館長	錦織 亮介		正路 佐知子
副館長	中山 喜一朗		吉田 暁子
美術館運営部長	谷口 恭二		渡抜 由季
リニューアル事業課長	古賀 有子	主任学芸主事	鬼本 佳代子
運営係長	吉崎 謙作		崎田 明香
	田中 孝典	主任学芸主事	後藤 恒
	岩田 久二彦		宮田 太樹
主査(美術館大規模改修担当)	原 久生	嘱託員	中務 美紀
学芸課長	岩永 悦子	嘱託員	上野 真歩(平成29年8月1日より)
学芸係長	山口 洋三		

平成29年度

福岡市美術館活動の記録

編集・発行 福岡市美術館

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

TEL：092-714-6051

印刷 株式会社四ヶ所

発行年月日 2018年12月27日

©福岡市美術館 2018年

